

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【いそどり学園小学部】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に学習を調整する力(自律的な学び): 自分の興味・関心に基づいて課題を選択し、自らのペースで学習を進める力 探究的・創造的な思考力: 先端技術や教科横断的な視点を活用し、自ら問いを見付け、多面的に考えて解決していく力 自己肯定感とレジリエンス(精神的回復力): 自分の強みを認め、困難に立ち向かったり、心身の健康を保ったりしながら社会とつながる力。
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	<small> (目標達成までの学習の振り返り) 「いそどり学園」の実態: 自分自身や周りの状況に合わせた学習の計画の立て、自律的な学びを支援 【目標達成までの学習の振り返り】 ① 学習の振り返り(学習の振り返り) (期末・中間) ② SMARTゴールの活用(授業・部活動・課外活動) ③ SMARTゴールの活用(授業・部活動・課外活動) ④ SMARTゴールの活用(授業・部活動・課外活動) 【実施の頻度】 ① 毎月1回 ② 毎月1回 ③ 毎月1回 ④ 毎月1回 【振り返りの活用】 ① 振り返りシート(振り返りシート) ② 振り返りシート(振り返りシート) ③ 振り返りシート(振り返りシート) ④ 振り返りシート(振り返りシート) </small>

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	② 詳細分析(学年・教科担当) ③ 分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	調査の振り返り(4月)	① 調査問題の解説 ② 調査問題の活用 ③ 振り返りの終了報告
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	① 学校全体での取組 ② 単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③ 中間評価を経ての取組 ④ 調査結果を活用した授業	
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	① 結果分析(管理職・学年主任等) ② 詳細分析(学年・教科担当) ③ 分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)